

オンラインワークショップ

研究者のための+αシリーズ

Seminar/Workshop Series

For Researchers Professional Development



Vol.2

2020年11月12日(木)
19:30~21:00

Professional Development Planning for researchers ～5年後の自分と研究にむけて～

本オンラインワークショップでは、英国の研究者育成プログラムVitaeが構築した世界クラスの研究者能力指標「RDF(Researcher Development Framework)」を用いて、ご自分がこれまで研究者として身につけてきたコンピテンシー(*)を客観的に振り返ります。そして、将来の大きな目標を実現する鍵となるコンピテンシーを更に洗い出し、ご自身のベンチマークを通してキャリアに対する自己管理のノウハウを学びます。研究者間のインタラクティブな対話を介し多様な価値観を知ることができます。

*コンピテンシー＝高い業績や成果につながる行動特性

トレーナー



Tori Helmer

Learning and Development Manager of Vitae, UK

英国のForeign & Commonwealth Office (FCO, 外務・英連邦省)にて職能トレーニングのためのプログラム提供経験を有し、Vitaeでは研究者育成トレーニングプログラムを担当。活動範囲

はグローバルに広がり、イタリアの高等教育省(MIUR)や、英国のオックスフォード大学、ケンブリッジ大学、米国のカリフォルニア州立大学、ニューヨーク州立大学などの研究者育成プロジェクトに関わる。

*ワークショップではVitaeのスタッフがもう1名サポートします。

コンテンツ

- What professional development is, and why it matters
- How you can use the Vitae RDF in your career planning
- How to use a professional development planning cycle, including
 - Action planning
 - Reviewing progress
 - Recording evidence

対象

キャリア初期の研究者(学位取得後10年くらいまで)20名。分野は問いません。英語でコミュニケーションが可能であることが条件となります。

お申し込み



左のQRコード、または、下記のURLからお申し込み下さい。

https://form.jst.go.jp/enquetes/2020_rpd02

*お申し込み多数の場合は、抽選とさせていただきます。

締切
11月2日(月)
正午

参加費
無料

*ご参加の可否については、11月4日(水)にご案内いたします。

主催:

 国立研究開発法人
科学技術振興機構

お問合せ:

JST 科学技術イノベーション人材育成部
sekai-info@jst.go.jp